

DVDレコーダー 目標年度2010年度（デジタルチューナー有り）

掲載製品

デジタルバーサタイルディスクレコーダー（以下「DVDレコーダー」という）に、ハードディスクドライブ（以下「HDD」という）のみを有するもの、HDD及びビデオテープレコーダー（以下「VTR」という）を有するもので、デジタル放送用チューナーを内蔵しているDVDレコーダーを掲載しています。ただし、デジタルチューナーを有さないもの、ゲーム機能又はサーバ機能が付加されたもの、HDDを有さないもの、ブルーレイディスクレコーダー、HDDVDレコーダー、受注生産品、特殊仕様品等は対象外です。

区分

付属の録画装置（HDD、VTR）や、HDDの記憶容量、付加機能の有無で区分しています。

区分名	備考
HDD（500GB未満）付加機能0	HDD(500GB未満)のみを有し、付加機能を有さないもの
HDD（500GB未満）付加機能1	HDD(500GB未満)のみを有し、付加機能を1つ有するもの
HDD（500GB未満）付加機能2	HDD(500GB未満)のみを有し、付加機能を2つ有するもの
HDD（500GB以上）付加機能0	HDD(500GB以上)のみを有し、付加機能を有さないもの
HDD（500GB以上）付加機能1	HDD(500GB以上)のみを有し、付加機能を1つ有するもの
HDD（500GB以上）付加機能2	HDD(500GB以上)のみを有し、付加機能を2つ有するもの
HDD（500GB未満）+VTR+付加機能0	HDD(500GB未満)とVTRを有し、付加機能を有さないもの
HDD（500GB未満）+VTR+付加機能1	HDD(500GB未満)とVTRを有し、付加機能を1つ有するもの
HDD（500GB未満）+VTR+付加機能2	HDD(500GB未満)とVTRを有し、付加機能を2つ有するもの
HDD（500GB以上）+VTR+付加機能0	HDD(500GB以上)とVTRを有し、付加機能を有さないもの
HDD（500GB以上）+VTR+付加機能1	HDD(500GB以上)とVTRを有し、付加機能を1つ有するもの
HDD（500GB以上）+VTR+付加機能2	HDD(500GB以上)とVTRを有し、付加機能を2つ有するもの

一覧表の各種表示について

● 目標年度

トップランナー基準を達成すべき年度で、地デジ対応のDVDレコーダーの目標年度は2010年度です。

● ラベル印刷

省エネラベリング制度、目安年間電気代を表示した省エネラベル（簡易版ラベル）を印刷できます。

● 省エネルギーラベリング制度

省エネ法で定めた省エネ性能の向上を促すための目標基準（トップランナー基準）を達成しているかどうかをラベル（省エネルギーラベル）に表示するものです。

● 省エネ性マーク

トップランナー基準を達成した（省エネ基準達成率100%以上）製品についてはグリーンマーク（●e）が表示され、未達成（省エネ基準達成率100%未満）の製品についてはオレンジ色のマーク（○e）が表示されます。

● 省エネ基準達成率(%)

その製品が属するトップランナー基準の区分の目標基準値を、どの程度達成しているかを%で示します。DVDレコーダーは、付属の録画装置、付加機能（2番組同時録画機能、iLink(DV端子)、同時エンコード機能）の有無により分けられた区分ごとに、目標基準値や目標基準値算定式が設定されています。

● エネルギー消費効率

機器によって表示語が異なり、各機器毎に定められています。DVDレコーダーは年間消費電力量(kWh/年)で表します。

● 年間消費電力量(kWh/年)

一般的な家庭における平均的な使用実態調査より、録画装置の使用実態を基準に算出した数値を有効数字3桁以上で表示しています。使用実態は1日あたりの平均HDD録画時間2時間、平均HDD再生時間1時間、平均DVD動作時間0.5時間、平均待機時間20.5時間とします。

年間消費電力量(kWh/年) = HDD録画時の年間消費電力量 + HDD再生時の年間消費電力量 + DVD動作時の年間消費電力量 + 電子番組取得時の年間消費電力量 + 年間待機時消費電力量

● 1年間の目安電気料金(円)

1kWhあたり27円(税込)(公益社団法人 全国家庭電気製品公正取引協議会 新電力料金目安単価)として算出した目安電気料金を有効数字3桁で表示しています。各家庭の使用実態や電力会社等によって異なります。

$$\text{1年間の目安電気料金(円)} = \text{期間消費電力量(kWh)} \times 27 \text{ (円/kWh)}$$

● HDD容量

HDDの記憶容量はGB(ギガバイト)で表します。1GB=1024MB(メガバイト)、1024GB=1TB(テラバイト)です。容量が大きいほど録画できる時間が長くなります。

● VTR

ビデオデッキともいいます。映像や音声を磁気テープに記録再生する装置です。

● 2番組同時記録機能

時間帯の重なった2つの番組を同時に録画できます。

● iLink(DV端子)

デジタルビデオカメラの映像等をHDDやDVDにコピーできます。

同時エンコード機能:エンコードとは、データを一定方式に従って変換することです。同時エンコー

ド機能は、複数のエンコーダー(エンコードするソフトウェア)が同時に動作する機能です。

● 本サイト掲載日

製品の登録日を掲載し、機種名(型番)の前に「New」を付けて、掲載日より1ヶ月表示します。並べ替え機能で新着情報を上から順に並べ替えることができます。

● 更新日

製品情報に修正が入った際の更新日を掲載し、機種名(型番)の前に「Update」を付けて、更新日より1ヶ月表示します。ただし、本サイト掲載日から1ヶ月以内の更新は、「New」が優先されます。並べ替え機能で更新日順に並べ替えることができます。

● JANコード

国際的な共通商品コードです。13桁の数字で表示し、その商品がどこの国の、どこの企業の、どの商品であるかを識別できます。

DVDレコーダー 目標年度2008年度（デジタルチューナー無し）

掲載製品

デジタルバーサタイルディスクレコーダー（以下「DVDレコーダー」という）に、ハードディスクドライブ（以下「HDD」という）のみを有するもの、ビデオテープレコーダー（以下「VTR」という）のみを有するもの、HDD及びVTRを有するもので、アナログ放送用チューナーのみを内蔵しているものを掲載しています。ただし、VTR及びHDDを有さないもの、ゲーム機能又はサーバ機能がついているもの、デジタル放送用チューナー内蔵のもの、業務用のものは対象外です。

区分

付属の録画装置（HDD、VTR）や、HDDの記憶容量で区分しています。

区分名	備考
HDD（200GB未満）	※HDDのみを有する
HDD（200GB以上400GB未満）	
HDD（400GB以上）	
VTRのみ	※VTRのみを有する
HDD（200GB未満）+VTR	※HDD及びVTRを有する
HDD（200GB以上400GB未満）+VTR	
HDD（400GB以上）+VTR	

一覧表の各種表示について

● 目標年度

トップランナー基準を達成すべき年度で、DVDレコーダー（デジタルチューナー無し）の目標年度は2008年度です。

● ラベル印刷

省エネラベリング制度、目安年間電気代を表示した省エネラベル（簡易版ラベル）を印刷できます。

● 省エネルギーラベリング制度

省エネ法で定めた省エネ性能の向上を促すための目標基準（トップランナー基準）を達成しているかどうかをラベル（省エネルギーラベル）に表示するものです。

● 省エネ性マーク

トップランナー基準を達成した（省エネ基準達成率100%以上）製品についてはグリーンのマーク（●e）が表示され、未達成（省エネ基準達成率100%未満）の製品についてはオレンジ色のマーク（○e）が表示されます。

● 省エネ基準達成率（%）

その製品が属するトップランナー基準の区分の目標基準値を、どの程度達成しているかを%で示します。DVDレコーダーは、付属の録画装置、チューナー・エンコーダーの数、デジタルネットワーク端子の有無により分け

られた区分ごとに、目標基準値や目標基準値算定式が設定されています。

● エネルギー消費効率

機器によって表示語が異なり、各機器毎に定められています。DVDレコーダーは年間消費電力量（kWh/年）で表します。

● 年間消費電力量(kWh/年)

一般的な家庭における平均的な使用実態調査より、録画装置の使用実態を基準に算出した数値を有効数字3桁以上で表示しています。

<HDDのみを有するもの、HDD及びVTRを有するもの>

使用実態は、1日あたりの平均HDD録画時間2時間、平均HDD再生時間1時間、平均DVD動作時間0.5時間、平均待機時間20.5時間とします。

年間消費電力量(kWh/年) = HDD録画時の年間消費電力量 + HDD再生時の年間消費電力量 + DVD動作時の年間消費電力量 + 電子番組取得時の年間消費電力量 + 年間待機時消費電力量

<VTRのみを有するもの>

使用実態は、1日あたりのDVD動作時間2時間、VTR

R動作時間1時間、平均待機時間21時間とします。

年間消費電力量(kWh/年)=DVD動作時の年間消費電力量+VTR動作時の年間消費電力量+電子番組取得時の年間消費電力量+年間待機時消費電量

● 1年間の目安電気料金(円)

1kWhあたり27円(税込)(公益社団法人 全国家庭電気製品公正取引協議会 新電力料金目安単価)として算出した目安電気料金を有効数字3桁で表示しています。各家庭の使用実態や電力会社等によって異なります。

$$\text{1年間の目安電気料金(円)} = \text{期間消費電力量(kWh)} \times \mathbf{27} \text{ (円/kWh)}$$

● HDD容量

HDDの記憶容量はGB(ギガバイト)で表します。1GB=1024MB(メガバイト)=230Bです。容量が大きいほど録画できる時間が長くなります。

● HDD

レコーダー内部に金属やガラスでできたディスクが固定されており、大容量の情報を高速で記録することができる装置です。

● VTR

ビデオデッキともいいます。映像や音声を磁気テープに記録再生する装置です。

● 内蔵チューナー

地上アナログチューナーだけを内蔵するものと、地上アナログチューナーやBSアナログチューナーを複数内蔵するものがあります。

● 内蔵MPEGエンコーダー

MPEGエンコーダーはアナログ信号をMPEG方式(MPEGは映像や音声の圧縮方式の1つ)のデジタル信号に変換する機能です。MPEGエンコーダーを1つ内蔵するもの(VTRのみ有するDVDレコーダー等)と複数内蔵するものがあります。

● デジタルネットワーク端子

iLink、USB、LAN、HDMIの4つをいい、映像機器やパソコンと周辺機器の接続等に関連する端子です。

● 2番組同時記録機能

時間帯の重なった2つの番組を同時に録画できます。

● BS内蔵

BSアナログチューナーを内蔵し、BS放送(衛星放送)の番組を見ることができます。

● EPG

電子番組表ともいいます。テレビ番組表や番組説明等をテレビ画面に表示させ、その番組表から選ぶだけで、録画予約できます。

● 本サイト掲載日

製品の登録日を掲載し、機種名(型番)の前に「New」を付けて、掲載日より1ヶ月表示します。並べ替え機能で新着情報を上から順に並べ替えることができます。

● 更新日

製品情報に修正が入った際の更新日を掲載し、機種名(型番)の前に「Update」を付けて、更新日より1ヶ月表示します。ただし、本サイト掲載日から1ヶ月以内の更新は、「New」が優先されます。並べ替え機能で更新日順に並べ替えることができます。

● JANコード

国際的な共通商品コードです。13桁の数字で表示し、その商品がどこの国の、どこの企業の、どの商品であるかを識別できます。



DVD レコーダー

【上手な選び方】

用途によって、録画装置や機能を選びましょう。

①年間消費電力量

DVDレコーダーを家庭での平均的な方法で使用したときの1年間に消費する電力量です。年間消費電力量が小さいほど、目安となる年間電気料金は安くなります。一般に、HDDの容量が大きくなる、あるいは付加機能を備えるほど、年間消費電力量は大きくなります。

②省エネ基準達成率

録画装置の種類、HDDの容量、付加機能が同じならば、省エネ基準達成率が高いほど省エネ性に優れ、年間電気料金も安くなります。

地デジ対応DVDレコーダーは、付属の録画装置、付加機能（2番組同時録画機能、iLink（DV端子）、同時エンコード機能）の有無等により分けられた区分毎に、目標基準値が設定されています。

③録画装置

DVDの他に、HDD（ハードディスクドライブ）やVTR（ビデオテープレコーダー）を内蔵しているものがあります。VHSテープからDVDへダビングする場合、VTRを搭載しているものが便利です。

④HDD容量

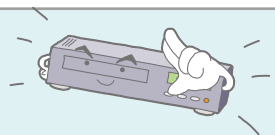
容量が大きくなるほど、録画できる時間が長くなります。

⑤機能

2番組同時録画機能やデジタルビデオカメラから映像等を取り込めるDV端子、複数のエンコーダーが同時に動作する同時エンコード機能などがあります。

【上手な使い方】

テレビ番組を録画する場合は、HDDに録画し、見終わったら消す、あるいは、残したいものはDVDにダビング（移動）又は直接録画するのが一般的です。



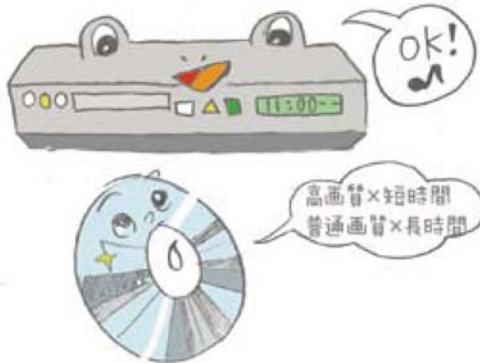
待機時消費電力を削減しましょう！

使用しないときは、時計表示は、消灯しておきましょう。高速起動を設定しておく、待機時消費電力が大きくなります。



電子番組表（EPG）を活用しましょう！

電子番組表を画面に表示させ、録画する番組をリモコンで選ぶだけで、予約録画ができます。自動停止するので、余分に録画することはありません。



録画モードを選択しましょう！

高画質モードで録画すると、録画できる時間が短くなったり、HDDからDVDにダビング（移動）する時間が長くなることもあるので、必要に応じて録画モードは切り替えましょう。（ダビング時間が長くなればそれだけ消費する電力が増えます）